

医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】 日本産科婦人科学会周産期委員会周産期登録事業および登録情報に基づく研究

【研究の概要】

研究の目的

妊娠に関する母体の情報、胎児情報および分娩周辺の関連情報をコンピューターに入れて収集し、あつめられたデータを、日本全国の規模で解析・集計し、周産期医療の向上のための臨床研究の基礎データとして活用されます。

研究期間

承認日～2026年6月30日まで、研究の実施を予定しています。

対象となる方等

研究機関： 附属病院

対象となる方： 当院での分娩予定の患者さんで、上記研究期間において当院で分娩となった方

研究に利用する試料、情報等

情報： 当該年度における母体情報、胎児情報および分娩周辺の関連医学情報(母体搬送数、妊娠回数と分娩回数、分娩時母体年齢、不妊治療例、分娩胎位、分娩方法、帝王切開率、分娩週数、出産体重、児性別、アプガール値、分娩時出血量、誘発促進分娩の有無、分娩時CTG異常の有無と異常の種類、母体疾患の内訳、妊娠合併症の内訳、母体死亡の内訳、単胎・多胎の頻度、児の主要臨床死因別統計、登録施設別周産期統計)

他の機関(検査会社等含む)へ試料や情報等を提供する方法

本研究では、 に記す対応を行ってから下記のとおり提供致します。

提供先の機関： 日本産科婦人科学会 理事長、木村 正(きむら ただし)

提供方法： 規定の登録フォームにコンピュータ入力を行い、データをCD-ROMで提出する

提供する情報の種類： 当該年度における母体情報、胎児情報および分娩周辺の関連医学情報(母体搬送数、妊娠回数と分娩回数、分娩時母体年齢、不妊治療例、分娩胎位、分娩方法、帝王切開率、分娩週数、出産体重、児性別、アプガール値、分娩時出血量、誘発促進分娩の有無、分娩時CTG異常の有無と異常の種類、母体疾患の内訳、妊娠合併症の内訳、母体死亡の内訳、単胎・多胎の頻度、児の主要臨床死因別統計、登録施設別周産期統計)

【問い合わせ先(対応時間：平日 9:00 ~ 17:00)】

東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座

研究代表者： 佐村 修(さむら おさむ)

電話： 03-3433-1111 (内線 3533)

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。